



## 読み聞かせのすすめ・・・

園長 小島 武志

### 教育目標

- 元気で明るい子
- よく考え、  
すすんで行動する子
- 思いやりのある子

紫陽花の華の紫が日ごとに眩しい季節になりました。1学期が始まって2か月がたち、園児たちは、毎日元気に登園しています。3歳児も園生活によく慣れ、保育室や園庭での活動の幅も広がり、お友達と楽しく遊んでいます。

5月は緊急事態宣言下での園生活のため、延期になった行事、実施方法を変えた上で実施した行事もありました。延期となった行事については、今後実施方法を変えながらも実施する方向で計画していきます。

先日の4歳、5歳の保育参観でズーム配信への参加、ありがとうございました。ご家庭でのお子様の様子と比べて幼稚園で遊んでいる様子はいかがだったでしょうか。保護者の皆様には、限られた時間、限られた場面を観ていただきましたが、ご意見・ご感想等がありましたら担任へお伝えください。

さて、併設校の赤土小学校では6月は読書月間として学校図書館の活用及び読み聞かせ等に力を入れています。尾久幼稚園も併せてこの6月は読書強化月間として沢山の絵本を読む計画を立てています。おはなし会やばかばかタイムでの貸し出し冊数の増加、うち読の進め等。

読み聞かせについて、次のような話を聞く機会がありました。「絵をじっと見ながら耳から入ってくる言葉、読んでくれる人の感情が入ってくる。そして、そこにはスキンシップがある。一体感がある。この全体が絵本の世界である。」と。

読み聞かせを聞いている園児は、目を輝かせてじっと絵本の絵を見えています。話が進むにつれて表情が変化していき、目からわくわく感が溢れ、話が読み終わると満足した笑顔になります。そして、もう1回読んでとねだります。まさに絵本の世界との一体感を感じているのでしょう。以前、別の人から読み聞かせについて話を聞く機会がありました。「絵本は大人が読んであげるもの。子供は絵を読んで楽しむもの。大好きなお母さんが、先生が絵本を読んでいる間中、子供は絵を読むことができる。絵本のページをめくると子供たちは絵本の世界に飛び込むことができる。いつでも、瞬時に飛び込み、絵本の主人公と同化することができる。」両氏とも、幼児期における絵本の読み聞かせの大切さについて語っておりました。幼児期に見たり、聞いたり、触った、感じたりして得たことは、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものです。

是非、ご家庭でも、お子さんが求めるだけ絵本の読み聞かせをしてあげてはいかがでしょうか。

## 6月のねらい



### 《3歳 たんぼぼ組》

- ・教師や友達と過ごす中で、自分のやりたい遊びを十分に楽しむ。
- ・園での生活の仕方が分かり、身の回りのことを自分ですようとす。
- ・身近な自然に興味をもち、見たり触ったりして楽しむ。

### 《4歳 うさぎ組》

- ・気の合う友達と互いの思いを出して遊ぶことを楽しむ。
- ・水遊びの約束や着替えの方法を知り、水を使って遊ぶ楽しさや心地よさを味わう。
- ・身近な飼育物・栽培物を見たり触ったりして興味・関心をもつ。

### 《5歳 そら組》

- ・自分の思いや考えを友達に伝えたり、相手の話を聞いたりし、友達とのつながりを深める。
- ・興味がある遊びにじっくりと取り組み、試したり、工夫したりする楽しさを味わう。
- ・梅雨期の自然や動植物の生長、変化に気付き、興味をもって関わる。

## 初夏の風の中で遊ぶ 風の子たち！



### <年少・たんぼぼ組>

園生活にもすっかり慣れ、毎日元気いっぱいに登園している子ども達。「いーれーて！」「いーいーよ！」と友達とやりとりをして同じ場で遊ぶことを楽しんだり、友達の名前を呼んでみたりする姿も少しずつ見られるようになりました。「今日お外行く？」と朝から話題にあがるほど、園庭で遊ぶことが大好きなたんぼぼ組。最近では、砂場で水も使い、「お水冷たいね！」「見て！ドロドロ～」と全身で水や泥の感触を楽しみながら夢中になって遊んでいます。



保育時間も長くなり疲れが出てくる時期かと思いますが、体調管理に気を付けながら、教師や友達と一緒に関わって遊ぶ楽しさを感じられるようにしていきます。

### <年中・うさぎ組>

暖かい日も増え、晴れた日には、園庭で泥水遊びを楽しんでいます。友達と一緒に砂を掘って、海や温泉を作り、足を入れて、「気持ちいいね～」「ひんやりしてるね」と、泥水の感触を楽しむ声が聞こえています。また、バケツに泥と水を入れてぐるぐる混ぜ、「カレーみたい！」「コーヒーできた！」と、繰り返し作ることを楽しんでいる姿もあります。



室内では、紙粘土でクッキーを作ったり、ビニールテープや紙テープを使って空き箱製作をしたりしています。クッキーにはモールを切ってチョコスプレーにして飾ったり、形をハートにしてハートクッキーにしたり、素材を自分なりに工夫して使うことを楽しんでいます。今日も保育室には、「クッキー屋さん」「キャンディー屋さん」など、おいしいお菓子屋さんがたくさんオープンしています。

### <年長・そら組>

先日、赤土小学校の校庭にて『ジャイアンツとボール遊びをしよう』が開催され、プロ野球チームのコーチにボールの投げ方や打ち方を教えていただきました。子ども達は『トントクルッ』の合言葉に合わせてボールを投げ、だんだん強くまっすぐにボールを投げられるようになっていくことが嬉しい様子でした。プレゼントしていただいたバットやボールを使い、その日の午後からホールでは野球遊びが始まりました。



また、栽培していたタマネギやジャガイモを収穫しました。「ジャガイモは葉っぱの下に大きいイモが1つになっていると思う！」と予想して掘ってみると...たくさんの小さなジャガイモが出てきて「たくさん出てきた！」と大喜びでした。タマネギは自分たちで切って、けんちん汁に入れました。「美味しいから先生も食べてみて！」と、満足そうにしていました。

6月は、興味のあることにじっくり取り組んだり、友達と思いを伝え合いながら遊ぶ楽しさを味わえるようにしていきます。

### <プールが始まります>

毎日、検温とお子様の体調を確認していただきます。今年度は「健康の記録」にプール欄を設けたので、記入をお願いいたします。記入がない場合、プールには入れません。

風邪の諸症状、嘔吐、下痢、伝染性の病気の疑いがある場合は、無理をせずお休みしてください。

水泳用帽子を被りますので、髪の毛の長いお子様は結んできてください。